



パソコンやスマホでも確認してみよう!

浸水ナビ

「浸水ナビ」は、浸水想定区域図を電子地図上に表示するシステムです。自分の住んでいる地域にどのような浸水被害が想定されるか、確認しておきましょう。

浸水ナビ

検索

国土交通省「地点別浸水シミュレーション検索システム」(浸水ナビ): <http://suiboumap.gsi.go.jp/>



- 1 「浸水ナビ」にアクセスしていただき、「地点別浸水シミュレーション検索システム」をクリックします。
- 2 洪水の規模を指定します。
- 3 「座標または地図上で指定」を選択してください。
- 4 「ピン」マークを選択し、あなたの家や学校、勤め先などがあるところを選んでください。
- 5 地図上に、影響が及ぶ恐れのある破堤点(●印)と観測所(▲印)が表示されます。

現在、情報を更新中。近日中に最新データになります



破堤点を選ぶと、その場所からの浸水区域が表示されます。

水位観測所

大切なのは...



1 日ごろから備えておく!

- 家族で、洪水が起きた時の対応について話し合みましょう。
- 非常持ち出し袋を用意しておきましょう。

- 一番近い避難所はどこ?
- 避難時の安全な道順は?
- 服装やクツは?

- 携帯ラジオ
- 非常食
- 懐中電灯
- ライター
- 赤ちゃんの紙おむつ、粉ミルク
- 常備薬 など

2 自分で判断し、早めに避難!

- 「自分で判断」するために、さまざまな情報が提供されています。
- テレビのデータ放送、自治体のホームページなどで今後の雨の予想、川の水位の変化の様子を確認し、安全に避難できる時間帯に、早めの避難をすることをおすすめします!



水害から

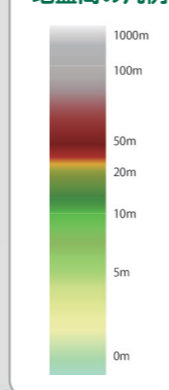
手取川

あなたと家族の大切な命を守るために

高い山から海まで、急な勾配を一気に流れているんだね。もしも上流で堤防が決壊したら、広い範囲に水が広がりそうだね。



地盤高の凡例



もしも手取川が氾濫したら...!?

平成27年5月の水防法改正により、想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定区域を平成29年4月17日に公表しました。

● 気象庁 防災情報ホームページ <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

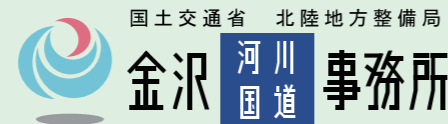
● 国土交通省 防災情報提供センター ホームページ <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

● 各自治体の災害情報 市 災害 防災情報

● つねに新しい情報を確認し、みんなで共有しよう!



いざという時のために事前に備えておくことが大切です!



〒920-8648 金沢市西念4丁目23番5号
お問合せ先: 調査第一課 TEL(076)264-8800(代表) FAX(076)233-9612

2017年10月 初版発行

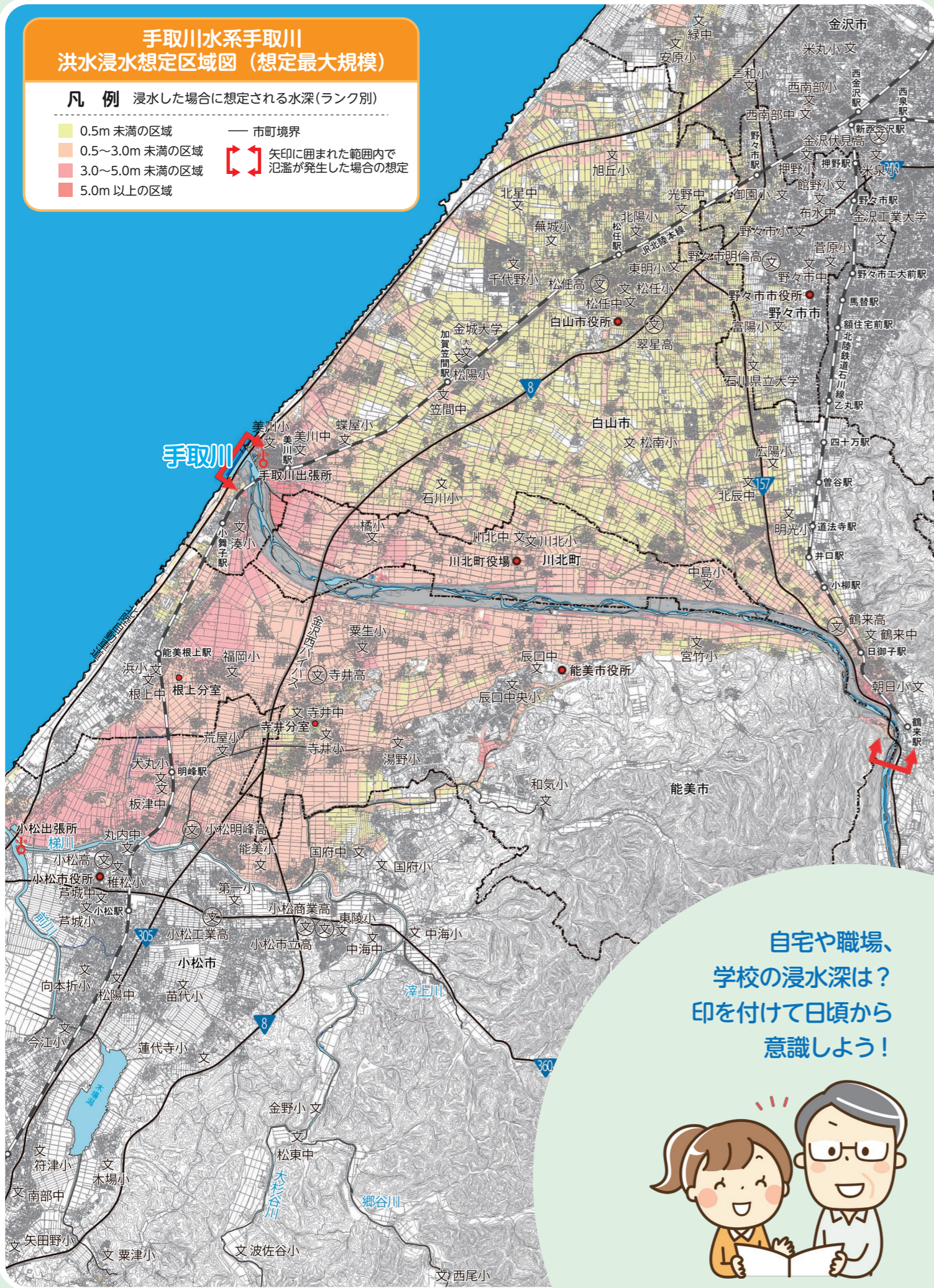
国土交通省 金沢河川国道事務所

考える最大の豪雨での浸水範囲と深さ

手取川水系手取川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

凡例 浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未滿の区域
- 0.5～3.0m未滿の区域
- 3.0～5.0m未滿の区域
- 5.0m以上の区域
- 市町境界
- 矢印に囲まれた範囲内で
氾濫が発生した場合の想定



自宅や職場、
学校の浸水深は？
印を付けて日頃から
意識しよう！



「マイ・タイムライン」をつくってみよう

大雨などの自然災害によって、皆さんが避難しなければならなくなったとき、「いつ」「何を」しなければならないのかを、前もって考えておくため「マイ・タイムライン」をつくってみましょう。

- 5mの浸水は、2階建ての住宅のほぼ全体が水没する高さです。
- この区域の場合、建物の中にとどまらず、安全な場所への早めの避難が必要です。
- 3mの浸水は、ほぼ、2階建ての床面の高さです。
- この区域の場合も、2階まで浸水してしまうことがあるため、安全な場所への早めの避難が必要です。
- 50cmの浸水は、1階床面の高さになるため、浸水後に歩いて避難するのは困難です。

5mの浸水
3mの浸水
0.5mの浸水



〈マイ・タイムラインをつくってみよう〉

1 自分のうちは、浸水区域に入るかどうかを調べよう

左ページの浸水想定区域図で、自分の住んでいるところを探そう。色のついている範囲に入っていますか？

私の家は、浸水区域に、 含まれています 含まれていません

他の川の浸水エリアに
含まれていないか、
わがまちハザード
マップで確認しよう

2 自分のうちの、浸水の深さを知ろう

浸水の深さはどのくらいですか？ 凡例で調べよう

浸水深さは、_____メートルです。

3 近くの避難所の場所を確認しよう

- ・自治体が作成している「ハザードマップ」で、近くの避難所を確認しよう
- ・「ハザードマップポータルサイト (<https://disaportal.gsi.go.jp>)」の「わがまちハザードマップ」で、自治体が作成している洪水ハザードマップを確認することができます（更新中の場合、少し古い情報のこともあります）
- ・近くの避難所をさがそう。避難所は浸水しますか？ 浸水する場合、どのくらいの深さでしょう？
- ・家から避難所までのルートは、浸水していませんか？ 危険な場所はありますか？

近くの避難所は、_____ です。浸水深さは、_____メートルです。
避難のルートで気を付けたところは _____ です。



4 行動するきっかけを考えよう。あなたは、いつ、避難を開始しますか？

- ・台風の発生、前線の停滞…… 今後の台風の進路、雨の量の予測などの情報を調べる
- ・「大雨・洪水注意報」発表…… 避難するときに持っていき持ち物を準備する
- ・「大雨・洪水警報」発表…… 川の水位、川の上流側の水位などを調べて、今後の様子を予測する
- ・「避難準備・高齢者等避難開始」発令…… 実際に避難するための準備をしましょう。避難に時間がかかるお年寄りや小さい子どもは、早めに避難場所へ行きましょう
- ・「避難勧告」発令…… 早めに避難場所へ行きましょう。避難に時間がかかるお年寄りや小さい子どもは、既に安全な場所にいることが望ましい
- ・「避難指示（緊急）」発令…… 既に安全な場所にいることが望ましい

↓もしものために、切り取って携帯しよう！

5 家族の状況を確認しておこう

- 避難に時間がかかる人が家族にいませんか？
- お年寄り 介助の必要なひと 病気のひと
 - 赤ちゃん、小さい子ども 妊婦さん

家族と一緒に考えて、
話し合ってみよう



マイ・タイムラインのチェックシート

- 私の家の浸水の深さは _____ mです。
- 近くの避難所は _____ です。
- 避難に時間がかかる人が、家族にいますか？
 いる：だれ？ _____ いない
- 私は次のとき、避難行動を開始します。
_____ のとき。